

ご卒業おめでとうございます

今年度ご卒業の皆さまです。長い間本当にお疲れ様でした。今後とも弘前YEGへのご指導よろしくお願い致します。



狄守 康之 先輩 平成 19年 4月 入会
 對馬 一博 先輩 平成 7年 4月 入会
 小山内美英 先輩 平成 21年 4月 入会
 松宮 英寿 先輩 平成 23年 4月 入会
 佐藤 博彦 先輩 平成 20年 6月 入会
 山崎 均 先輩 平成 24年 4月 入会

弘前YEGサッカー部活動報告

弘前YEGサッカー部は8月1日、2日に開催された全国YEGサッカー大会「龍児島大会」に優勝2名で参加しました。予選では2勝1敗でしたが、唯一敗れた群馬YEGが2戦全勝のため惜しくも決勝トーナメントに進むことはできませんでした。最も遠い場所で開催された期間中にも関わらず、多くの方にご参加いただき「絆」を深めることができました。29年度は、東北YEGフットサル大会の覇者を目指しサッカー部一丸となって活動していきます。



弘前YEGサッカー部 マネージャー 尾川 聖栄

9月19日-20日 東北ブロック宮城石巻大会

東北ブロック内のYEGが集う1年に1回の大会であり、弘前YEGから前田会長含め11名のメンバーで参加することができました。今回の大会は青森県連代表プレゼンもあり何度も練習を積み、～中心街再生プロジェクト「厳治町活性化計画」フォークダンスから合コンリーグそしてめくるめく未来へ～が見事グランプリを頂くことが出来ました。また、石巻の被災地現状視察をする事により報道では見えない現状を知ることが出来ました。石巻YEG及び宮城県連YEGの皆様へ感謝申し上げます。専務理事 島川 聖栄

＜会場＞ 石巻グランドホテル（ブロック総会議・前泊者懇親会）
石巻専修大学体育館（記念式典・賞状授与式・フォーラム）
宮城県長使節船ミュージアム（大懇親会）



11月13日-14日 全国会長研修会まえばし会議

全国から今年度会長・次年度会長予定者・事務局員・熱意ある会員が集い研鑽に努める会長研修会「夢をつなぐ未来を紡ぐまえばし会議」に参加してきました。会員総会では日本YEGの次年度役員が全会一致で承認されスタートしました。研修会は参加者それぞれが分科会へ参加した後、大懇親会にて全国のメンバーと懇親を深め、東北ブロック六県の青年部会員が集まり、東北ブロックナイトも開催されました。今後このような機会を利用して積極的に県内外のメンバーと交流を図り、ビジネス交流に繋げていきたいと思っております。翌日は基調講演、閉会式、解団式が行われました。会長研修会を開催する為に先輩方が8年前から準備を進めて今の現役メンバーに繋いでいる事を解団式で知る事ができ、前橋YEGメンバーの男泣きが印象的でありました。専務理事 島川 聖栄



《平成27年度 新入会員・メンバーチェンジ紹介》

| | | | | | | | | | | | |
|----|-------|---------|-------------|----|-------|----------|------------|----|-------|---------|-------------|
| 新入 | 井上 曉美 | 準パル | (H27年10月入会) | 新入 | 工藤 梓 | 幹TPW | (H27年9月入会) | 新入 | 櫻木 隆之 | 幹ミナミ | (H27年12月入会) |
| 新入 | 後庭 清光 | 後庭 隆義 | (H27年8月入会) | 新入 | 奈良 隆輝 | GOOD DAY | (H27年6月入会) | 新入 | 三浦 吐夢 | 副幹 弘前支局 | (H27年8月入会) |
| 変更 | 堀内 竜雄 | アクサ生命保険 | (H26年2月変更) | | | | | | | | |



弘前YEG平成27年度事業盛況!!

10月31日-11月1日 青森県連会員大会弘前大会 <会場> 弘前パークホテル

青森県内7YEG他全国各地の出向者を含めて137名が集い青森県連会員大会兼職するYEG～原点回帰、そして更なる飛躍へ～が開催されました。メインフォーラムには日本YEGのビジネスプランコンテストを永きに渡り講師として支えている清藤正氏を迎え「新しいイケてる自分の見つけ方」を行い研鑽に努める事が出来ました。その後、大懇親会にて～五感で感じる！若い力！「今の弘前」～をテーマに演出する事により参加されたメンバーは感動を深める事が出来ました。翌日は弘前城天守夷屋を見学後、真っ赤に突っ走りんごもぎを体験しりんごカツカレーを頂くエクスカージョンを開催しました。弘前から始まった青森県連大会が県内2周目に突入し、期待感を高めるように弘前らしさを考え開催する事ができ、「弘前大会にける気持ちが伝わってきました」などの感想を参加された大勢の方から頂く事ができました。ご協力頂いた皆様へ感謝申し上げます。専務理事 島川 聖栄



6月20日 第10回 古都ひろさき花火の集い

昨年で、第10回目の記念すべき花火の集いです。弘前市の夏の到来を告げるイベントとして定着した「古都ひろさき花火の集い」が多くの人で盛り上がりました。昨年で三市町村（弘前市・岩木町・相馬村）合併して10周年になりました。県内初の1万5千発の花火を打ち上げられました。翌足場時から、この花火の集いは旧三市町村の合併を記念し和合の象徴イベントとして開催し続けております。そしてまた、毎年進化し続ける豪華な花火を凝らしながら実行委員会を開催し進捗してまいります。専務理事 島川 聖栄



8月29日-9月28日、2月13日-2月27日 ひろさき合コンリーグ

8月・9月・2月 弘前の中心市街地、土手町・厳治町を中心にひろさき合コンリーグが4回開催されました。従来の3対3で3店舗方式や、2対2で3店舗方式の他、個人戦・マスターズリーグ等様々な方式で楽しんで頂ける事に変わってまいりました。2月開催は男性にドレスコードを設け、新たな出会いの創造にもチャレンジ楽しんで頂けたものと思っております。また、このひろさき合コンリーグで出会い結婚したカップルが8組（届け出済み）もある事は大変喜ばしい事です。専務理事 島川 聖栄



10月16日-18日 津軽の食と産業まつり

10月16日から18日までの3日間、立町トレーニングセンターと屋外のエントランス広場において、「津軽の食と産業まつり」が開催されました。両会場合わせて128の出展があり、それぞれ食料品、工芸品、雑貨、体験型等の出展も盛りだくさんで、来場者の中には子供が目を輝かせる人も見られました。また、毎年恒例の友好都市、北海道釧路市と岩手県大田市の産業展示コーナーは行商が出来るほどの盛況ぶりとなりました。会場には各種イベントも行われ、後援者による講演・講演や高校生によるプラスバンドの演奏、無事作り、そば作り体験、パルンパフォーマンスなどが行われました。また、弘前市産業振興局が主催する関係、根本、上田、下岡、北九州商工会議所の協賛コーナー、青年部が実施した弘前アップルパイコンテスト2日連続開催となりました。会場中、第14回となる「津軽の食と産業まつり」を開催し、会場内に市内の小学生から贈られた1,200枚の作品が展示されました。当日には関係者の発表も行われ、大賞には賞状と記念品が贈られました。期間中の入場者2,568人、実行委員会発起人と大いに賑わいを見せていました。専務理事 島川 聖栄



12月12日 The津軽三味線2015

The津軽三味線2016が、平成27年12月12日（土）に弘前市民会館大ホールにおいて昼・夜の部、2回に分けて開催されました。800人の来客による大演奏をはじめ、津軽三味線に特化した様々なプログラムを盛り込み、818名（県外924名・約60%）のお客様にお楽しみ頂きました。津軽三味線を広く発信し、広域からの集客を図ることにより、地域文化振興・経済活性化の一翼を担うという目的を見失うことがない様、今後も努力してまいります。The津軽三味線2015 実行委員会 清藤 崇



4月例会 「通常総会」

4月16日(木) 17時30分よりホテルナクアシティ弘前にて、平成27年度通常総会が行われました。前田議長進行のもと、第一号議案平成28年度事業報告(案)、第二号議案平成28年度収支決算(案)、第三号議案平成27年度収支補正予算(案)が審議され、満場一致で可決承認されました。平成26年度「一戸丸」からのバトンを受け、晴れて平成27年度「前田丸」の出航となりました。

平成27年度 総務委員長 中村 好孝



5月例会 「古都ひろさき花火の集いをもっと知ろう! ~次の10年に繋げるために~」

古都ひろさき花火の集いも10回目になり、事務局仕事や金銭管理や当時の運営などYEGメンバーの方々に知ってほしい。在籍者実行委員長10回目を迎える花火の集いへの想いを綴って頂きました。今度の古都ひろさき花火の集いは弘前市・岩木町・相馬村合併して10周年になるため、1万5千発の花火が打ち上げることです。また、在籍者実行委員長から次回の実行委員長の推薦された次回の実行委員長は、菅野氏に任命されました。11回目からは、菅野氏実行委員長も弘前YEGメンバーと古都ひろさき花火の集いを盛り上げたいと願います。

事務局委員長 菅野 和生



6月例会 「合コンリーグについて 語っちゃおう!!」

6月例会は6月11日(木) 弘前商工会議所2階大ホールにて行われました。メインタイムは「合コンリーグについて語っちゃおう!!」と題して、年代別・男女別グループとし、テーブルディスカッションをして頂きました。60名の方に参加して頂き、5テーブルに分かれてもらい、3つのテーマ(なぜ、参加人数が減っているのか、合コンリーグの今後の取り組みべき事は、)にそれぞれ順番に語りあいました。年代別・男女別の意見が盛り上がり、本当にありがとうございました。この例会で出てきた意見から2月合コンリーグにあらず反映するものとして議論頂き、男性にドレスコードを付ける事と会費の見直しを2月合コンリーグ反映しました。例会で全体事業のグループディスカッションを行なった事は大変有意義なことでした。参加頂いた会員の皆様本当にありがとうございました。

副の幹事委員長 佐々木 恭和



7月例会 「津軽の食と産業まつりクロニクル ~原点回帰 Playback part1~」

7月例会を担当する事が決定し、当初は「津軽の食と産業まつり」事業開催の協力要請をしようと考えていましたが、新規会員及び青年部メンバー全体に、「津軽の食と産業まつり」という事業がYEGの全体事業だということを知ってもらったうえで、参加協力をしてもらうという事に趣旨を替え、1991年発足当時のつがる産業博覧会から2001年の津軽の食と産業まつりに事業名が変化して2014年までに至る当時の熱い思いや出来事などを講師の大先輩方に聞く事になりました。

進行が準備不足でスムーズに出来ませんでした。大先輩方のフォローもあり例会参加メンバーの方々は、この事業に対する大先輩方の思いが伝わって、皆で楽しくYEG全体事業という事で会期中の参加協力のアピールにもなりました。またアンケート協力の方もありがとうございました。運営協議会にて参考にさせていただきます。 運営委員長 吉村 俊一



8月例会 「弘前の未来を語り合おう ~課長さん、いらっしやい~」

弘前市出前講座の制度を活用し、子育て支援課課長 菅野昌子様、国庫広域観光課長 吉田秀樹様、ひろさき未来戦略研究センター副所長 岩崎隆様に、それぞれの課の取り組み等をご講演頂きました。市民として、地元経済人として市政について共に考え、情報を積極的に集めて活用する事の大切さを知る機会となりました。

ビジョン推進委員長 葛西 晋



9月例会 「ボウリングでつながる! 親睦例会」

9月10日親睦委員会担当例会は土手町アサヒボウルにて「ボウリングでつながる! 親睦例会」と題して開催しました。過去に親睦事業としてボウリング大会を開催していましたが例会で行ったことが無かったために、企画の時点で否定的な意見も出ていましたが、結果大いに盛り上がり、懇親会では名利交換する会員の姿も頻りに見られ、懇親会を盛り上げるうちに終えることができました。

親睦委員長 橋 秀孝



10月例会 「五感で楽しむ例会!」

講師に前弘前コーヒースクール 代表 成田孝康氏を迎えウェルカムコーヒーと和洋ドーナツを食べながら弘前市が和洋の街と言われる歴史や拡大続けているフランチイズ店、コンビニ業界について等、幅広く学ぶ事が出来ました。デモンストレーションでは一滴一滴を込めて淹れられる成田さんの姿に息を殺しながら見るメンバーの姿が印象的でした。珈琲の香り、流る音、目や耳だけではなく五感で感じる例会になりました。

クリエイティブ委員長 米村 和香子



12月例会 クリスマス例会

12月例会は恒例の「クリスマス例会」、今年も弘前パークホテルにて開催しました。マンネリになりがちな内容を創意工夫、勇気と情熱で打破すべく会議を重ね、会員参加のアトラクションという豪華に至った次第です。スローガンである「つながる」・人間力をイメージさせるゲームは白熱して終了時刻を過ぎ、ホテルや関係者の方々に大変ご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。最後に、御賛意いただいた会員の皆様及びご協力を賜りました方々へ心からお礼申し上げます。

親睦委員長 橋 秀孝



2月例会 「BIC例会」

2月例会は、9月に実施しました「ビジネスアイデアコンテスト(以下BIC)」についてでした。例会では、過去のBICで受賞された藤山様と高橋様に「受賞プレゼン」及び「その後の経過」等について説明して頂き、別の補助金を使用して事業を行った事がある奈良岡様にも説明して頂きました。2月例会では、新規事業への一歩を踏み出せない方の背中を叩いたかと思えます。次年度もBICがあるので、少しでも会員へのプラスになって欲しいです。

BIC委員長 成田 圭介



11月例会 「つながる ~大学生と弘前YEGマッチング例会~」

「大学生と弘前YEGマッチングナイト」と題し、弘前YEG会員の企業案内ブース(16社)を設け、自社の企業案内や商品PRも会員と地元大学生(31名)に向けて展開して頂きました。

特に大学生に向けては、それぞれの企業の商売の心構えや楽しさ等も伝えて頂き、その後の懇親会でもさらに交流を深めることができました。

参加募集の際など、広報委員会やYEG会員はじめ各方面の様々な方々にご協力頂き、お陰様をもちまして参加学生から「参加して良かった、今後の社会生活の参考になった」との言葉を頂くことができました。

誠にありがとうございました。このつながりを今後も活かして参ります。

ビジョン推進委員長 葛西 晋



1月例会 「人が生きる世の中を創る」

1月例会は1月16日(土) 弘前商工会議所大ホールにて、株式会社エイトワン代表取締役社長 大塚 康氏による「人が生きる世の中を創る」講演会を開催致しました。

愛媛・松山でしがらみを取り除き地元を盛り上げる事業を展開しており、弘前にも通じるものがあるのではないかと感じ、講演を依頼しました。一般参加も有り情熱を持ち、輝いている人が会員を含め180名出席して下さいました。

地域活性化の意識が上がり、さらなる盛り上がりにつながればと思います。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。

研修委員長 渡部 知昭



2月8日 弘前城雪燈籠まつり・雪像作り

2月8日2月8日、弘前公園レクリエーション広場にて「第40回弘前雪燈籠まつり」の雪像制作を行いました。今回制作する雪像のタイトルは「ぐでたま」に決定しました。委員会ではスターウォーズや五郎丸のルーティンの手なども参考にしましたが、子供達がわかるもので制作日数が1日で作成できるものと製法で選んだ結果、役員会で話し合ったら、高木理事の「ぐでたまのお尻をブリッとかわいく」でテーマと周囲の方向性が決定しました。当日は16:30集合でしたが、その前から何人か来て足場を組み立てスムーズに制作に取り掛かれたと思います。気運も盛り上がりはなかつたので、作業ははかどり、19時頃休憩を取り、みんさんの制作で体を温めラストパートを仕上げました。完成後に雪像の前で集合写真を撮影しました。年々減少している大雪雪像ですが、来年度も弘前YEGでは雪像制作をし、地域の皆様に喜んで頂ける様にメンバー全体で協力し頑張りたいと思います。

親睦委員長 吉村 俊一

